

Cmab+CPT-11

Cmab(セツキシマブ、アービタックス)、CPT-11(イリノテカン、カンプト)

★EGFR 陽性で Kras 変異がないことを確認後、Cmab を投与

投与間隔

	Day1	Day8	Day15	Day22	Day29	Day36	Day43
Cmab(毎週)	○	○	○	○	○	○	○
CPT-11(隔週)	○	-	○	-	○	-	-

day50 を次クール day1 として繰り返す

Day1、Day15、Day29、

生食 250mL でルート確保

①レスタミン(10) 5T 1x (Cmab 投与の 30-60 分前に)

②生食 100mL+デカドロン 3.3mg 3A+グラニセトロン 3mg 1A 30 分程度

③(初回) 生食 500mL + Cmab 400mg/m²

全量 500mL となるよう調整 120 分かけて投与

(2 回目以降) 生食 250mL + Cmab 250mg/m²

全量 250mL となるよう調節 60 分かけて投与

④生食 100mL 60 分程度

Cmab による infusion reaction の観察を 1 時間行う

⑤CPT-11 150 mg/m² + 生食 250mL 90 分

Day2, day3, day16, day17, day30, day31 デカドロン(4) 2T 1x 内服(CPT-11 投与時のみ)

※Cmab によるざそう用皮疹の副作用予防として

ミノマイシンカプセル(100) 2C 2x 朝夕食後も内服開始

Day8、Day22、Day36、Day43

生食 250mL でルート確保

①レスタミン(10) 5T 1x (Cmab 投与の 30-60 分前に)

②生食 100mL+デカドロン 3.3mg 2A 30 分程度

③生食 250mL + Cmab 250mg/m²

全量 250mL となるよう調節 60 分かけて投与

※Cmab によるざそう用皮疹の副作用予防として

ミノマイシンカプセル(100) 2C 2x 朝夕食後も内服開始